



RAKUWA
lecture of health

第112回 らくわ健康教室

2012年8月23日



元気な老後を過ごしましょう!

～ 「高齢サポート」をご存じですか ～

高齢サポート・音羽 京都市音羽地域包括支援センター 課長
看護師・介護支援専門員 おやま のりこ 尾山 典子



子どもたちのために、未来へ…

洛和会ヘルスケアシステム[®]

洛和会丸太町病院 洛和会音羽病院
洛和会音羽記念病院 洛和会みささぎ病院



RAKUWA
lecture of health

第112回 らくわ健康教室 2012年8月23日

元気な老後を過ごしましょう！

～「高齢サポート」をご存じですか～

高齢サポートとは

2012(平成24)年4月から、京都市地域包括支援センター全てに「高齢サポート」の愛称がつくことになりました。たとえば、「京都市音羽地域包括支援センター」は、「高齢サポート・音羽」という具合です。

「地域包括支援センター」という名前では、誰に何をしてくれる機関かわからない、という意見が多く寄せられたことを踏まえ、高齢の方に利用していただく機関だということが、シンプルにわかるようにという趣旨で選ばれました。



地域包括支援センターとは

地域包括支援センター=高齢サポートとは、高齢の方やそのご家族をさまざまな面から支え、住みなれた地域で安心して過ごせるように支援する機関です。京都市では、61カ所のセンター全てが民間委託されており、各中学校区に1カ所設置されています。

センターの職員は、保健師(在宅看護の経験のある看護師でも可)、主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)、社会福祉士からなり、3者が協力して支援を行います。



主な業務内容は、

- 1 介護保険や健康状態について
- 2 介護予防への取り組み
(介護予防プランの作成、介護予防教室の開催)
- 3 権利や財産を守ること
- 4 地域ネットワークの構築

などが挙げられます。



1 2 の具体例

- 介護保険を利用したいが、体調が悪いなどの理由で申請に行けない場合などの代行
- 介護予防サービスの利用(デイサービスや訪問看護、ヘルパーなど)
- 現在の健康を維持したい方への体操教室などの開催



3 の具体例

- 認知症になった際、財産の管理に不安を感じる方への権利擁護支援
- 振り込み詐欺などへの啓発活動
- 虐待関連の相談窓口
- 認知症へのサポート体制の周知活動

4 は、地域住民の皆さまや警察、消防、医療機関などと連携し、高齢の方々が安心して暮らすためのネットワークづくりのことを指します。具体的には、独居高齢者の全戸訪問や災害時の見守り台帳づくりなどがあります。

介護保険を利用するために

介護保険は、利用する前に申請が必要です。申請すると認定調査が行われ、医師の意見書とともに、審査会によって検討されます。介護認定を受けることによって、介護保険が利用できるようになります。

介護認定は、介護度の低いほうから順に、「要支援1、2」「要介護1～5」の区分に分けられます。

介護予防の種類

介護予防には、運動教室や認知症予防教室などの「一次予防」と、介護予防推進センターが主催する、運動教室や口腔教室、栄養教室などの

「二次予防」があります。

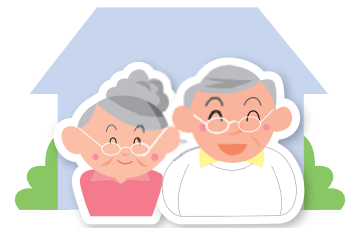
また、介護保険を利用するサービスには、次のようなものがあります。

- 訪問介護
- 訪問看護
- 訪問リハビリテーション
- 通所介護
- 通所リハビリテーション
- 福祉用具のレンタル など



権利や財産についての相談

認知症になられた方のお金や貯金を管理できるように、成年後見制度[※]の利用支援も行います。また、社会福祉協議会と連携し、日常的な金銭管理や通帳管理などの利用支援のほか、「オレオレ詐欺」などの消費者被害への注意に関する啓発活動も行っています。



※成年後見制度とは

高齢の方が何らかの理由で契約などの判断がくだせなくなった際に、裁判所が「後見人」に任命し、本人の代わりにお金の管理や医療、介護の契約を行う制度です。

後見人は、親族、弁護士、司法書士などがなることが多く、親族以外は本人との契約に基づいて、費用が発生します。（※収入によって差があります）



認知症サポーター養成講座

認知症の高齢の方が在宅生活を行うケースが増加しているなか、認知症に対する理解を深め、見守りをしていただくために、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

この講座は、厚生労働省による「認知症を知り地域をつくる」キャンペーンの一環で、地域や職域団体などを対象に、認知症の正しい知識や対応方法の講義を行い、「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現をめざすものです。

講座の受講者にはオレンジリングを配布し、地域におられる認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者となってもらいます。



最後に



地域包括支援センター・高齢サポートの役割は、高齢の方が認知症や病気になっても安心して暮らせる地域の基盤づくりにあります。

高齢の方に関して、何かお困りのことがあれば、お近くの地域包括支援センターにご相談ください。



お問い合わせ先

高齢サポート・音羽 京都市音羽地域包括支援センター

TEL 075(595)8139

【受付時間】 午前8時30分～午後5時